

# 医師（臨床医）



## あるあるネタ

- 飲み会で自己紹介すると、周囲のテンションがなぜか一瞬変わる。
- 家族や友人から「これって病院行ったほうがいい？」とLINEが届く。
- ドラマの医療シーンに突っ込みが止まらない。

## 初期の失敗

研修医時代、患者さんの前でカルテ入力に夢中になり、目を見て話せず信頼を損ねてしまいました。「技術の前に、人を診る」——この言葉の重さを感じた最初の瞬間です。

## 職業病

人の咳の音や皮膚の色を見ただけで、頭の中で“鑑別リスト”が浮かんでしまう。道ですれ違う人の歩き方にも“神経系の異常かも”と考えてしまうことも。

## 健康問題

過重労働や不規則な当直勤務で、慢性的な睡眠不足や疲労に悩まされやすく、腰痛・肩こり・眼精疲労・自律神経の乱れなど多岐にわたります。特に若手は自己管理が後回しになりがちです。

## その職業に就いている人を讃える

あなたはまさに“命の現場に立つ日々のヒーロー”ですね。誰かの不安に寄り添い、痛みに向き合い、見えない不調に名前を与えて、少しでも楽になる明日を導いてくれる。その判断のひとつひとつは、知識と経験と葛藤の結晶です。白衣の内側にある疲労と責任の重さを、私たちは簡単に想像できないけれど、今日も“命をつなぐ決断”を続けるあなたに、心からの感謝と尊敬を。どうか、自分の体と心も診察しながら、あなたらしい医の道を歩んでください。